

プロの腕前に乾杯

シニア向け
交流サロン
カクテルなど出前講座

【北上】「交流サロン」だ。

型サービズ」モデル事業 in「北上」（県理容生活衛生同業組合主催）は18日、北上市有田町の有田公民館で開かれ、参加者がシャンプールの正しい仕方や若返りメークのこつなどを楽しみながら学んだ。

同組合は2017年

た。

度、厚生労働省の補助事業採択を受けた。シニア向けの交流サロンには県美容業生活衛生同業組合と県すし業生活衛生同業組合、県社交飲食業生活衛生同業組合が協力し

を説明。その場でできたカクテルに小松靖子さん（78）は「滑らかな味。年末年始は人が集まる機会が多いので、作ってみたい」とプロの腕に感心していた。

交流サロンは宮古市と盛岡市でも開催。県理容生衛組の鈴木久明副理事長は「プロが地域の人たちに技術を教え、もっと豊かに楽しく生活してもらえればうれしい。地域交流を広めていきたい」と強調した。



ノンアルコールカクテルを味わう参加者

▽おいしい太巻き作り方▽ノンアルコールカクテルの作り方の4講座を開設し、各組合関係者が講師を務めた。

若返りメークでは、高橋友行さん（ヘアアーティスト）が「見た目年齢は変えられる。健康年齢は元気に笑っていることが大切」と解説。化粧のモデルをした横澤田則子さん（70）は「鏡をまだ見えないので楽しみ」と笑顔を見せた。

ノンアルコールカクテルの作り方は小林昭仁さん（スランジボール）が担当し、カクテルの語源やシェーカーの持ち方な